１２／２２（月）の発表

第13回全国和牛能力共進会
北海道大会 2027
R9/8/26～8/30 十勝開催

報道発表資料の配付日時 12 月 22 日（月）15：00

<table>
<tr><td>発表項目
（行事名）</td><td>令和８年度北海道行政職員等採用試験制度の見直しについて</td></tr>
<tr><td>概　　要</td><td>１　趣旨
令和８年度北海道行政職員等採用試験については、これまで以上に受験しやすい制度となるよう、新たにＳＰＩ試験の導入や全国初の面接日時の選択制度を設けるなど、試験内容や受験時期などの見直しを行います。

２　主な見直し内容
<table><tr><td>共通</td><td>全ての試験で面接回数は１回【★】</td></tr><tr><td>Ａ区分
（大卒程度）</td><td>オンライン試験（ＳＰＩ）の導入
１年間に３回受験可能（４月・６月・９月）【★】
東京会場でも最終面接あり【★】</td></tr><tr><td>Ｂ区分
（高卒程度）</td><td>作文試験廃止</td></tr><tr><td>Ｃ区分
（職務経験者）</td><td>オンライン試験（ＳＰＩ）の導入（事務系）
通年募集（３期に分けて試験実施）
受験者が面接日時を選択可能（夜間・休日含む）【★】</td></tr><tr><td>経験不問
（就職氷河期世代）</td><td>高卒程度の試験に変更</td></tr></table>※★は都道府県で初の取組（北海道人事委員会調査による）

３　その他
本試験制度の変更に併せて、次のとおり「令和８年度北海道行政職員等採用試験オンライン説明会」を開催します。
（１）開催日時　令和８年１月７日（水）18 時～（30 分程度）
（２）開催方法　オンライン（Zoom）による
（３）対象者道　職員採用試験の受験を検討している方など

見直し内容の詳細は、添付のリーフレットまたは特設ページをご覧ください。
＜特設ページ URL＞
https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hj/nny/242793.html</td></tr>
<tr><td>参　　考</td><td></td></tr>
<tr><td>報道（取材）に当たってのお願い</td><td></td></tr>
<tr><td>他のクラブとの関係</td><td>同時配布
同時レク
記者レク</td><td>道政記者クラブ、都道府県記者クラブ</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td></td></tr>
<tr><td>担　　当
（連絡先）</td><td>北海道十勝総合振興局総務課（担当：金田　学）
ＴＥＬ：０１５５－２７－８５０２（直通）</td></tr>
</table>

北海道

令和8年度に北海道庁の採用試験が変わります。

SPIの導入
A区分
C区分

小論文作文の廃止
A区分
B区分

東京で試験完結
A区分

面接は1回だけ
全区分

受験時期面接日時選択可能
C区分

※ A区分：大卒程度試験　B区分：高卒程度試験　C区分：職務経験者試験

他にも見直しのポイントがたくさん!

詳細はWebをチェック!!

北海道人事委員会事務局任用課

北海道職員　採用情報

令和８年度　北海道行政職員採用試験
(2026年度)　公立小中学校事務職員採用試験

試験の名称（受験可能年齢・R9.4.1時点）			第１次試験	
			時期	試験地
A区分（22～30歳）	SPI方式	【事務系】 ・一般行政　・教育行政 ・警察行政　・公立小中学校事務 【技術系】 ・環境科学　・社会福祉 ・農業　・農業農村整備 ・水産　・林業 ・建設土木　・建築 ・普及職員（農業）　・普及職員（水産）	①　４月 ②　９月	テストセンター （リアル会場　又は オンライン会場）
	専門試験方式	【事務系】 ・一般行政　・教育行政 ・警察行政 【技術系】 ・環境科学　・社会福祉 ・農業　・農業農村整備 ・水産　・林業 ・建設土木　・建築 ・普及職員（農業）　・普及職員（水産）	６月	札幌市 東京都
B区分（18～21歳）		・一般行政　・教育行政 ・警察行政　・公立小中学校事務 ・農業　・農業農村整備 ・水産　・林業 ・建設土木　・建築	９月	振興局所在地 14カ所
C区分（22～62歳）※1		【事務系】 ・一般行政　・教育行政 ・公立小中学校事務	①　４月 ②　７月 ③　秋頃	テストセンター （リアル会場　又は オンライン会場）
		【技術系】 ・環境科学　・社会福祉 ・農業　・農業農村整備 ・水産　・林業 ・建設土木　・建築 ・普及職員（農業）　・普及職員（水産）		－ （書類選考）
経験不問（41～56歳）※2		・一般行政　・教育行政 ・公立小中学校事務	９月	札幌市

※１　年齢要件のほか、職務経歴通算３年以上必要（６ヶ月以上（週30時間以上）継続して勤務した期間を通算）

※２　就職氷河期世代を対象とした試験

試験の詳細は、令和８年度採用試験総合案内をご確認ください（令和８年２月中旬頃公表）

受験者確保に向けた試験制度の見直し

令和7年12月
北海道人事委員会事務局

1　見直しの背景

人材獲得競争が激化している中、職員採用試験において、有為な人材を確保するため、受験者の利便性向上や受験機会の拡大を図り、幅広い多くの方が受験しやすい試験制度に見直しを行う。

2　見直しのポイント

A区分（大学卒程度）試験

〇オンライン試験（SPI）の導入
〇1年間に3回（4月、6月、9月）受験可能
〇東京会場で最終面接実施

→

〇全国各地（自宅等）で受験可能
〇民間企業との併願増加

C区分（民間企業等職務経験者採用）試験

〇通年募集（3期に分けて試験実施）
〇オンライン試験(SPI)の導入・面接回数減
〇受験者が面接日程選択（夜間・休日等）

→

〇企業等勤務者の利便性向上
〇受験機会（タイミング）の柔軟化

※ SPIは（株）リクルートマネジメントソリューションズが提供するサービス。
受験者が専門の受験会場や自宅からPCを使って受験することが可能で、民間企業や多くの地方公共団体が利用。

令和8年度　採用試験の見直し内容

事務系

※年齢はR9.4.1時点

区分	現行（～R7）	見直し後（R8～）
A区分（大卒程度） 22～30歳	＜小論文型＞ 5月・9月 職務基礎（札幌・東京）→ 小論文（札幌・東京）→ 面接（札幌）	＜SPI方式＞ 4月・9月 SPI（オンライン）→ 面接（札幌・東京） ※複数回の受験が可能（他の自治体、民間の併願者対応）
	＜専門試験型＞ 6月 職務基礎（札幌・東京）→ 専門（札幌・東京）→ 面接（札幌）	＜専門試験方式＞ 6月 教養＋専門（札幌・東京）→ 面接（札幌・東京）
B区分（高卒程度） 18～21歳	9月 教養＋作文（札幌ほか13会場）→ 面接（札幌ほか５会場）	9月 教養（札幌ほか13会場）→ 面接（札幌ほか５会場）
C区分（大卒程度） 22～62歳 （職務経験 週30h・通算3年以上）	5月 職務基礎（札幌・東京）→ 面接①（札幌・東京）→ 面接②（札幌）	通年募集 （３期に分けて試験実施、受験は年度内１回） SPI（オンライン）→ 面接（札幌）（自己PR型） 受験者の希望に応じて、夜間・休日等も実施
経験不問（高卒程度） 41～56歳 （就職氷河期世代）	9月 職務基礎（札幌）→ 面接①（札幌）→ 面接②（札幌）	9月 教養（札幌）→ 面接（札幌）

技術系

※年齢はR9.4.1時点

区分	現行（～R7）	見直し後（R8～）
A区分（大卒程度） 22～30歳	5月 農業農村整備・建設土木・普及（農業） 職務基礎（札幌・東京）→ 面接 専門口述（札幌・東京）	＜SPI方式＞ 4月・9月 全職種 SPI（オンライン）→ 面接 専門口述（札幌・東京）
	9月 農業農村整備・建設土木・普及（農業） 職務基礎（札幌・東京）→ 面接 専門口述（札幌・東京）	
	上記以外 職務基礎（札幌・東京）＋ 専門 → 面接（札幌・東京）	
	6月 全職種 職務基礎（札幌・函館・東京）＋ 専門 → 面接（札幌・東京）	＜専門試験方式＞ 6月 全職種 教養（札幌・東京）＋ 専門 → 面接（札幌・東京） ※複数回の受験が可能（他の自治体、民間の併願者対応）
B区分（高卒程度） 18～21歳	9月 教養（札幌ほか13会場）＋ 専門 → 面接（札幌ほか５会場）	9月 農業・水産・林業 教養（札幌ほか13会場）→ 面接 専門口述（札幌ほか５会場）
		上記以外 教養（札幌ほか13会場）＋ 専門 → 面接（札幌ほか５会場）
C区分（大卒程度） 22～62歳 （職務経験 週30h・通算3年以上）	9月 農業農村整備・建設土木・普及（農業） 面接 専門口述（札幌・東京）	通年募集 （３期に分けて試験実施、受験は年度内１回） 書類選考 → 面接 専門口述（札幌） （受験者の希望に応じて、夜間・休日等も実施）
	上記以外 専門 → 面接（札幌・東京）	